

【推進テーマ】

笑顔いっぱい、夢いっぱい ともに育む幼保小連携の推進



都筑区 茅ヶ崎東ブロック
愛和のぞみ幼稚園
横浜茅ヶ崎保育園
つくし保育園センター南
アスクセンター南保育園
茅ヶ崎東小学校



茅ヶ崎東小キャラクター
たけのこまん

【推進テーマ設定の理由】

小学校⇔幼稚園・保育園の交流を重ねることで、

- ・小学生と園児が共に、それぞれの成長を目指す。
- ・小学校と幼稚園・保育園それぞれの学びや子どもの姿を理解し、学びをつないで、スムーズな接続を目指す。

小学生児童



幼稚園・保育園児

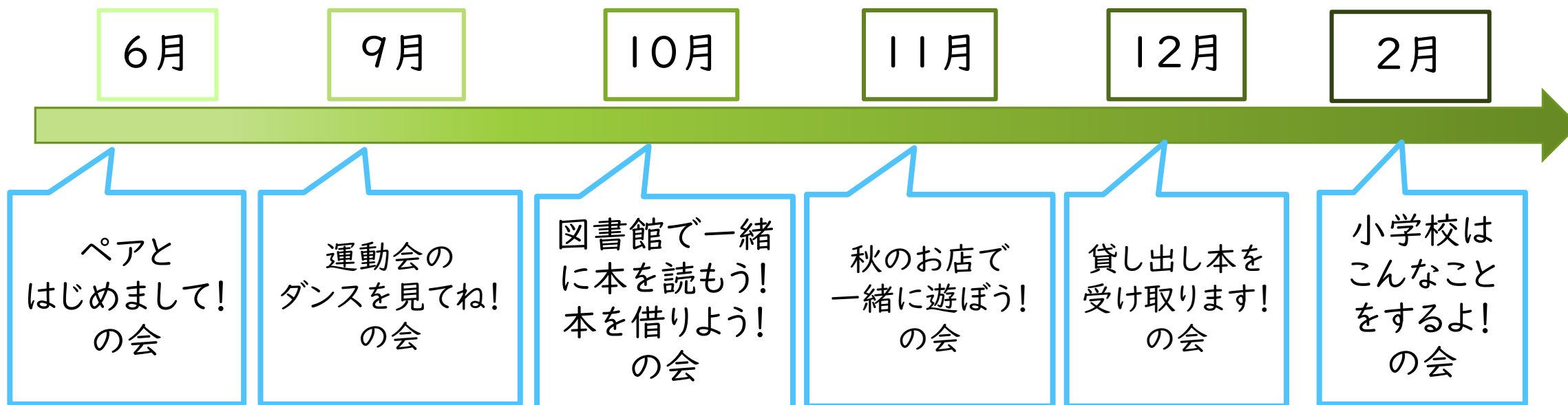
交流に向けて役割を担ったり、園児とのかかわりをもったりすることで自己有用感を高める

小学校という場を知り、小学校・小学生とのかかわりをもつことで安心して入学する



【推進内容】

- ・年間を通して、直接触れ合える交流会の実施
- ・小学生 ⇔ 園児 → ペアでの活動



【今年度の重点課題】 ~今年度、力を入れたいこと~

小学生 ⇔ 園児

ペア活動

小学生と園児のペアを作り、年間を通してペアと一緒に活動をする



ペアの〇〇さんと、こんなことをしたいな!

私のペアの〇〇さんに、うれしい気持ちになってもらいたいな。

「ありがとう」って、喜んでもらえた!

自己有用感

小学校には、私のペアの〇〇さんがいるんだ。

私のペアの〇〇さんが、こんなことを教えてくれた。

また、会いたいな。

安心感



6月 ペアとはじめてまして!の会

ペアの〇〇です。
これから、よろしくね。
仲よくしようね。



- ・ペアよろしくタイム
- ・「にじ♪」をうたおう
- ・じゃんけんれっしゃ
- ・おちたおちた



ゲームのやり方を
教えてくれて、あり
がとう。



「ワニ」のポーズもう
少しだよ。がんばって。

交流会のときに園児がつける
名前カードをプレゼント。
交流会ごとに、小学生手作り
シールを貼っていく。



9月 運動会のダンスを見てね!の会



かもめ組さんにかっこいいところを見せたい!

学校の校庭は大きいね。ダンスたのしそうだね。



1年生、130人みんなの気持ちをそろえて、大きな校庭で踊るところを園児に見てもらいました。



交流会を開くまで ~小学校編~



幼稚園にも本はあったけれど、学校の図書館みたいにたくさんはなかった。

かもめ組さんに、図書館を紹介したいな。

いいね!招待しよう!

めあて: かもめぐみさんが としょかんで たのしめる こうりゅうかいに しよう

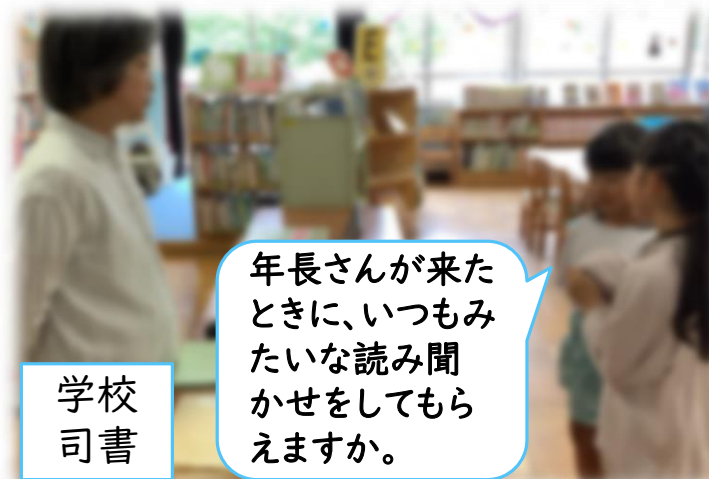
- ・ペアと一緒に本を読む
- ・ペアの好きな本を探して、一緒に借りる

計画を立てて、お仕事を分担しよう!

4組とかもめ組が仲よくなる会の名前を決めたい!

役割分担 (一人一役+グループ活動)

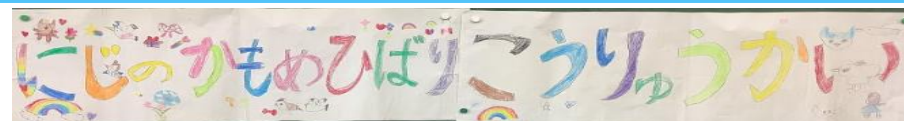
- ◇招待状係
- ◇図書館の使い方・本の借り方を教える係
- ◇学校司書を紹介する係
- ◇司会係
- ◇はじめのことは、おわりの言葉係
- ◇「ようこそ」看板作り係
- ◇名前カードへのシール作り係
- ◇図書館までのご案内係



学校
司書

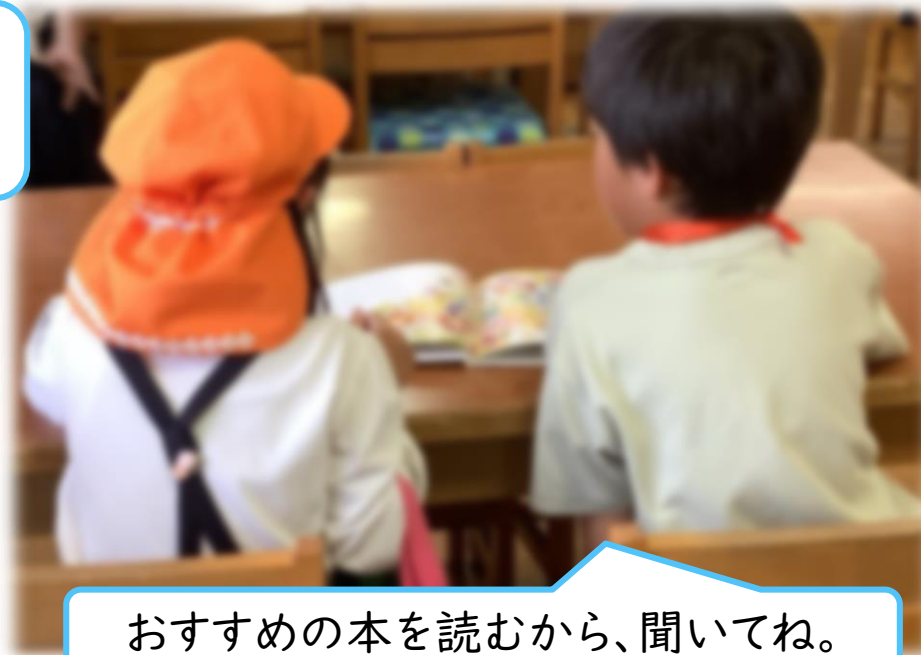
年長さんが来たときに、いつもみたいなお読み聞かせをしてもらえますか。



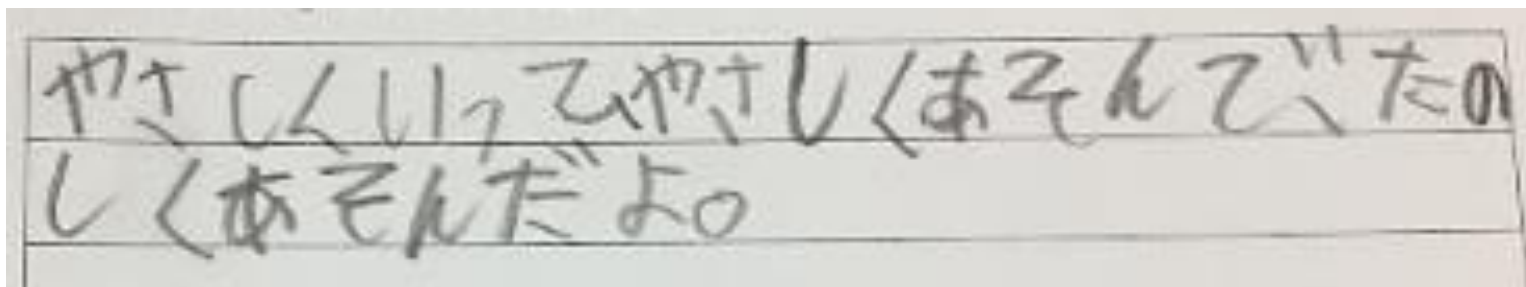


一緒に借り
に行こう。

この本をもっと見たい。



おすすめの本を読むから、聞いてね。



【連携推進事業の実際】

11月 秋のお店で一緒に遊ぼう!の会

「にじの
どんぐりデパート」に
かもめ組さんを招待して、
一緒に遊びたいな!



どんぐりつかみは、はしとスプーン
を選ぶよ。どっちがいい?



うん。
やってみたいな。

簡単だから大丈夫
だよ。やるみる?



〇〇さんに似合い
そうな色にしたよ。

どんぐりのキーホルダー
ありがとう。大切に作るね。

おみせやさんで、ようちえんの子にやさしくできた

ほいくえんようちえんにいっはあいあそ
んでくれてありがとう

【連携推進事業の実際】

本を返してもらうのに、幼稚園に受け取りに行こう！ ペアに会えるの楽しみだな。

12月 貸し出し本を受け取ります!の会

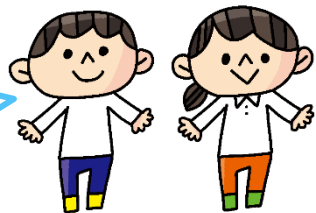


返すのをお願いします。
たくさん読めたよ。

ペアと会うと、会話を楽しんだり、手遊びを始めたり、自然と交流が始まります。

～幼稚園からの帰り道～

久しぶりに幼稚園に入ったよ。
懐かしかったね。



遊具は、こんなに小さかったかな。
幼稚園にあるものが小さく感じるな。

お礼の手紙を
もらったよ。

自分が年長のときは、給食全部食べられるかな・・・、先生は怖いかな・・・、宿題できるかな・・・、友達できるかな・・・、ってどきどきしていたんだよね。



「にじとかもめ どきどき あんしん 大きくせん」をしよう!



給食を写真で撮って見せよう!
給食の量も分かるようにしよう。
苦手なメニューは、少なめにすることも教えてあげよう。



ランドセルに教科書を入れたら、重くてびっくりした。
教科書を入れて、背負わせてあげよう。

学校の好きな場所を教えて、こんなこともできるよ!
楽しみにしていてね!と、伝えたい。



どきどきがいっぱいあっても、わたしたちが守ってあげる。
何でも教えてあげるから、大丈夫だよ!



小学生は、入学前の自分の気持ちを思い出し、ペアの不安を解消しようと、活動を考えていました。



【成果と課題】

- ・互いに ペア がいることで、小学生⇒「〇〇さんのために」、園児⇒「●●さんがいるから大丈夫」のように相手意識をもって交流することができた。

小学生の姿

- ・ペアのためにこんな活動をしたい!自分の役割を果たして、喜んでもらいたい!という思いをもつ
- ・「楽しかったと言ってもらった」
「にこにこだった」とペアの様子を満足げに話す
- ・小学校の中では6年に甘える姿が多いが、ペアとの活動では、「自分が頑張らねば」と張り切る

ペアとの関わりの中で、ペアのために頑張る、ペアには私がいなければ、と自己有用感をもつ様子が見えられた。

園児の姿

- ・自分のペアがいるという安心感をもつ
「●●さんが教えてくれた」「●●さんと一緒に遊べた」
「困った時に助けてくれる●●さん」
- ・小学校の環境に慣れる
体育館、図書館、教室、ホール…いろいろな場所がある
小学校には、1年生から6年生までたくさんの方がいる

ペアとの交流を重ねる中で、環境や小学校ですることが少し分かり、小学校への安心感をもつ様子が見えられた。



教職員間で...

- ・小学校、幼稚園・保育園、それぞれの子どもの実態や目指す力を共有し、交流会ごとのねらいを互いに確認しながら活動を進めていけるようにしたい。
- ・子どもの姿や活動の相互理解を図り、子どもの力を「つなぐ」という意識を高めていきたい。